平成29年度の事業報告書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいた

1 事業の成果

留学生が安心して学び暮らせるよう支援する「留学生生活支援事業」、留学生がその人材・能力を活かし地域づくりに参画できるよう支援する「留学生地域活動支援事業」、留学生を含む学生が県民と交流し相互理解を深める「留学生等と地域との交流事業」、就職を目指す留学生を支援する「留学生就職支援事業」を実施した。

特に大分県からの委託事業として留学生の就職と起業を支援するワンストップのビジネスセンター運営を受託、 さらに就職・起業支援事業の拡充となった。

2 事業の実施に関する事項

(1)特定非営利活動に係る事業

定款の事 業名	事業名	具体的な事業内容	(A) 実施時期 (B) 実施場所 (C) 従事者人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位:千 円)
留学生生活支援事業	住宅保証人制度	・留学生が民間賃貸物件を賃貸する場合に、法人が保証人となる。 ・保証承諾事務のほか、案件に関する管理事務を実施。	(A)通期 (B)事務所 (C)2人	(D)県内留学生 (E)70人	0
	リユース物品 紹介制度	・県民等から無償提供のあった家具家電等リ ユース物品について留学生へあっせんを実施。	(A)通期 (B)事務所 (C)1人	(D)県内留学生・県民 (E)提供13人 引き取り7人	0
	生活資金貸付制度	・一定条件のもと、緊急に資金の必要なことに対して留学生へ貸付を行う。	(A)通期 (B)事務所 (C)1人	(D)県内留学生 (E)O人	0
援事業 留学生地	留学生人材 情報バンク 運営	・留学生の人材や能力を地域で活かすための マッチングサイトの運営やフォロー、システム管 理を実施。		(D)県内留学生 及び県民 (E)登録者 2, 173人	933
交流支援事業留学生等と地域との	大分市おでかけ イング・リッシュ派遣事業	・大分市内幼稚園等に、留学生を派遣し、英語をつかった交流を行う事業「おでかけイングリッシュ事業」について受託し実施。	(A)通期 (B)事務所及び 大分市内 (C)2人	(D)大分市内園児、 県内留学生 (E)18園 留学生73人	768
	別府市国際理解 教室派遣事業	・別府市内の小中学校へ、国際理解教室を行う 留学生講師を派遣するプログラムを受託し、実 施。	(A)通期 (B)事務所及び 別府市内 (C)2人	(D)別府市内小中学校 及び児童 (E)小中学校17校 留学生115人	645
	大分県日米草の根交 流事業	・日米草の根サミットのあとの草の根交流事業として、留学生のホームステイ受入れマッチングについて受託し、実施。	(A)通期 (B)事務所及び 大分県内 (C)2人	(D)県内家族及び 県内留学生 (E)12家族 留学生12人	318

定款の事 業名	事業名	具体的な事業内容	(A) 実施時期 (B) 実施場所 (C) 従事者人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	事業費の金 額 (単位:千 円)	
交流支援事業留学生等と地域との	留学生が 教える 語学教室	・留学生が講師となり地域住民むけの国際理解を含めた外国語教室を実施。 ・別府会場 / 前期・後期3言語8クラス 大分会場 / 前期・後期5言語10クラスを開講。	(A)前期4月~8月 後期10月~2月 (B)事務所及び別府 市内と大分市内 (C)2人	(D)県内留学生 及び受講生 (E)留学生 18人 受講生延べ340人	4,013	
	国際文化交流 (料理教室)	・留学生が講師となり地域住民むけに国際理解 を含めた料理教室を実施。 9回実施。	(A)通期 (B)事務所及び 大分市内 (C)2人	(D) 県内留学生 及び受講生 (E) 留学生49人 参加者147人	126	
	中学生 サマースクール	・留学生リーダーのもと、中学生を対象に、英語をツールとしたサマースクールを実施。英語能力のみではなく多国籍な環境でのコミュニケーション能力を培うプログラム。	(A)8月7日、8日 (B)事務所及び 大分市内 (C)2人	(D)県内留学生 及び中学生 (E)留学生5人 教職員課程の 日本人学生1人 参加中学生16人	87	
	国際交流プラザ連携イベント交流	・国際交流プラザと共催 ・おおいた七夕祭・国際パレードへの留学生参加 ・日田こどもワールドフェスタへの留学生の母国 の遊びブースの出展	(A)8月5日、10月7日 (B)大分市内、日田市 内 (C)2人	(D)県内留学生 及び県民 (E)不特定多数、日田の こども約300人	0	
	OITA学生提言 フェスタ	・留学生と地域住民との交流、相互理解、留学生による地域提言となる総合イベントを実施。 ・日本語スピーチコンテストを開催。	(A)10月29日開催 (B)ホルトホール (C)5人	(D)県内留学生 及び県民 (E)約300人	200	
留学生就職支援事業	BJTピジネス日本語 能カテスト受験料 助成	・就職やビジネス場面での日本語能力をはかる BJTテストの受験料について一部を補助。	(A)年2回の受験日 の前後 (B)事務所 (C)1人	(D)県内留学生 (E)22人	46	
	留学生就職・企業支援 施設の運営及び管理 業務	・大分県からの委託事業として、就職と起業の相談や支援を行う施設「おおいた留学生ビジネスセンター」を設置。 ・インキュベーション施設の運営。 ・就職相談、在留資格相談、インキュペーションマネジャー相談等を行ったほか、企業との交流会や起業家との意見交換会、セミナー、研修等を実施。		(D)ビジネスセンター利用者 県内企業及び 県内留学生、ほか (E)約5,000人	9,989	
	留学生ビジネスセン ター整備事業	・ビジネスセンター入居者からの負担金収入をあて、センターで使用する備品、消耗品を整備した。	(A)通期 (B)ビジネスセンター (C)1人	(D)ビジネスセンター利用者 (E)約5,000人	741	
	大分県留学生誘致対 策事業	・大分県への留学生誘致のため、ベトナム(ホーチミン、ハノイ)で行われえたJASSO日本留学フェアに、「オール大分」ブースとして参加。	(A)9月30日、10月1日 (B)ベトナム (C)1人	(D)ベトナムの学生・父 兄 (E)不特定多数	1,080	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
事業人件費						
合計						

平成29年度 貸借対照表

平成30年(2018年)3月31日現在

(単位:円)

借方		貸方		
科目	金 額	科 目	金 額	
I。資産の部		Ⅱ。負債の部		
1. 流動資産		1. 流動負債		
現金	0	未払金	2,350,358	
普通預金	10,403,116	預り金	72,140	
定期預金	6,915,005	流動負債合計		
未収金	13,251,079	負債合計	2,422,498	
流動資産合計	30,569,200	Ⅲ。正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産増加額 正味財産合計	27,210,590 936,112 28,146,702	
資産合計	30,569,200	負債及び正味財産合計	30,569,200	